

あさひ 輝くあさひ

第 67 号

発行 朝陽地区住民自治協議会
会長 竹内正男
編集 広報部会
印刷 株式会社双真

令和5年度朝陽地区 二十歳の成人式が厳かに開催されました

素晴らしい晴天に恵まれた1月6日、柳原の東部文化センターで令和5年度朝陽地区二十歳の成人式が厳かに開催されました。10時30分には男性はスーツ、女性は振袖などで新成人90人が集い、記念撮影に臨みました。

11時からの式典では、長野市歌の演奏、主催者を代表し、高野公民館長から新成人へ「成長するには学びが必要です。勉強はもちろんですが身体的なトレーニング、社会人であれば知識や計算なども含まれます。今後、色々な学びの機会があると思いますが、学習することによって自らを高め自己実現を図って頂きたい」と祝辞を述べられました。

続いて荻原長野市長から「私たちの町、長野市は1998年に冬季オリンピック及びパラリンピックを迎えた世界的に有名な都市です。世界の長野に生まれ育ったことに大きな誇りとして、自信に満ちて頂きたいと思います。そして近年目まぐるしく変化する時代の中にあっても、これまで培ってきた経験や蓄えた知識をフルに活用して、そして又、成人の今日この日を只々人生の出発点として、羽ばたいて下さい。どんな時も皆さんの大きな可能性は変わることはありません。誰にも似ていない自分らしさを大切に、自分が信じた目標に向かって力強く進んで下さい。進む過程には困難なこともあるでしょう。何処を目指すのか、何をすべきかと悩んだ時こそ前向きな気持ちが大事です。気持ちが変われば、行動が変わります、行動が変われば結果が変わります。人生の成功は、自分の情熱に素直に従う先にあるのです」とお祝いのビデオメッセージが届けられました。

新成人を代表して桜新町の小山翼さんからは「先の自然災害や不安定で何が起るかわからない状況ですが、必ず乗り越えることができる筈です。私たちは大学や専門学校で勉強に励み、既に就職して奮闘しているものと様々です。置かれている立場は違いますが、自身の目標に向かって一步一步、着実に足を地に付けて夢や目標に向かって行きたいと思います。私も現在大学で美術史を学んでいますが、知識不足を痛感しながら日々地道に続けています」と抱負と思いが述べられました。

記念演奏では、皆さんが健康で幸せの日々があることをお祈りし、身近に常に音楽のあることを願ってと外山賀野さんと山中和子さんが、エルガーの「愛のあいさつ」、ディズニー映画のアラジンから「ポール・ニュー・アート」などを演奏され、お二人のピアノとチェロの包むような音色が会場に響き渡りました



令和6年度 朝陽地区住民自治協議会定期総会のお知らせ

日時：令和6年4月20日（土）午後2時～ 場所：朝陽支所2階集会室

朝陽地区住民自治協議会
(事務局) 長野市北尾張部226-9
電話・fax 026-219-1068
ホームページ <http://asahi-jk.jp>

朝陽地区人口：14,980人(+1) 6,492世帯(+9)
=2024年3月1日現在。()内は同年前月比
(内訳) 南屋島 804人(+1) 北屋島 489人(-2) 北長池 2,532人(+7)
北尾張部 2,449人(+9) 石渡 2,606人(-8) 南堀 2,674人(-3)
北堀 2,598人(-2) 桜新町 828人(-1)

朝陽地区社会福祉大会 「朝陽まちの縁側楽会」が 開催されました。

11月11日、令和5年度の朝陽地区社会福祉大会が開催され、朝陽地区福祉功労者表彰として長年福祉自動車でご尽力いただきました南屋島区の西澤健さんと石渡区廣澤一由さん及び家事援助の石渡区の小林よし子さんが表彰されました。引き続き居場所づくりの取り組みが朝陽地区15団体から活動発表がありました。又、休憩時間に朝陽地区の障がい者就労事業所の皆さんによる物品販売がありました。

又、居場所づくりでは、体育館の側面にそれぞれ工夫を凝らしたポスターが展示されました。

「居場所があれば楽しい、南屋島住民サロン」「友遊亭の北屋島」「活動の様子を掲載した北長池まんぷく食堂」「お抹茶体験やししゃべり、車椅子でもおでかけしたい。」「しゃべり場」ででんでん北堀。」「地域の皆さんと共に地域の子供たちを支えたい。自習室きたほり」「まちの図書館りんご文庫・宿文庫。」「みてみて!こんなのあるんだよ展及びこども大人食堂、南堀」「おとなの祭 童心に帰る夢賛歌。石渡」、「まちかど医療生協の健康チェック及び井上さんちのカーポート 北尾張部」「手作りボランティアひこうきぐも 北長池」などが発表されました。



ふるさとの「餅つき大会」北堀

毎年恒例の「餅つき大会」が公民館主催、育成会共催で12月3日に公民館前庭で行われました。熱い湯で温めた2台の臼に、子どもや家族の列ができる中、湯気立つもち米を公民館員と育成会のお父さん達とでついた後、仕上げを子ども達が元気よく、あるいは恥ずかしそうにつきました。つきあがったお餅は、公民館大広間で育成会のお母さん達が、きな粉餅やあんこ餅、ごま餅などに小分けをして、つきたてを賑やかに味わいました。合計7臼分のもち米が用意され、150~200名の参加がありました。「今こういった行事は珍しい」と餅店店員。「美味しかったです。毎年楽しみにしています」との参加者の喜びの声が、餅つき大会の伝統的な重みを感じました。



真打登場の文化祭 南堀

4年ぶりの公民館文化祭が、11月4日に開催されました。

例年会場は公民館で行われておりましたが、今年は長命寺の本堂と大広間をお借りして開催されました。本堂では神楽保存会による神楽奉



納と2名の方による落語が演じられました。最初の方は恋乱亭まぢゅう（南堀神楽保存会長・松宇正一様）もう1名は古今菊春師匠（落語協会所属・真打）で、公民館の文化祭に真打として登場されました。

古今亭師匠は横田公民館長のクラスメートですとの紹介がありました。それぞれの熱演に80名ほどの聴衆は拍手喝采で応えました。また大広間では33件の個人と団体の方より絵画・生け花・写真・レザークラフト・絵手紙等の作品が展示され好評を博しました。



どんど焼き 桜新町

桜新町では1月7日に中央公園で、伝統行事のどんど焼きが育成会の主催で行われました。この日は穏やかな天気のもと、朝から子どもたちと育成会の役員が町の家々をまわって、しめ縄・ダルマや正月飾りを集めました。そして、育成会の役員がやぐらに組み上げました。午前11時に火がつけられるとやぐらは勢いよく燃え上がり、オレンジ色の炎がまわりを取り囲んだ子どもたちや大人たちの顔を赤く染めました。無病息災と家内安全をみんなで願い、持ち寄りのおもちなどを焼いていきました。今年はコロナ禍の落ち着いたにより数々の行事が復活しましたが、どんど焼きは子どもたちと大人が一緒に行う大事な年間行事です。これからも毎年続いていくことと、今年こそは平穏な年となることを皆で祈りました。



新年総会 北尾張部

1月1日、北尾張部恒例の新年総会が開催されました。当日は区民60名程が参加し、神楽保存会による無病息災を祈願した獅子舞披露の後、今年度の活動報告や会計経過



報告が行われ、コロナ禍を経て久しぶりに盛大に開催されました。北尾張部は市内でも珍しく人口が増加している地区である一方、公民館や尾張神社などの老朽化もあり新年総会においても活発な意見交換がなされました。また、新年総会は新年度役員を選出も合わせて行われる場となっており、4月からの区の役員、公民館役員



が満場一致で承認され、新年度に向け元旦より新たなスタートとなりました。総会の終了が15時過ぎ。解散してすぐに地震が起こり、慌ただしい元旦となりました。

小正月行事の「どんど焼き」が行われました 石渡

1月8日、小正月の恒例行事「どんど焼き」が運動公園東側の広場で行われました。午前中に氏子、公民館や育成会の役員の皆さんが夜中に降り積もって一面に白銀の世界になった広場を除雪しながらやぐらを組み、正月に飾った門松や玄関飾りなどを集積場や事業所から集め、やぐらの中に積み重ね2基のやぐらを完成させました。

午後3時前には、三々五々と区民の皆さんが集まり、石渡神社に向かって氏子総代に倣い二拝二拍手一拝の神事を行い、その後、区長、氏子総代、公民館長及び育成会会長がやぐらに火入れをし、2基のやぐらは瞬間に炎は青く澄んだ空に吸い込まれるように、勢い良く燃え上がりました。炎が落ち着くと持ち寄ったお餅をアルミホイルに包み、針金を竿の先に付け、又は直接炎の中に入れるなど思い思いのやり方で焼いて、今年の無病息災を願いながらお餅を頬張っておりました。



【どんど焼き】北長池



1月8日どんど焼きが行われました。

朝から地域役員や育成会の皆さんにて正月飾りの収集、道祖神の組み立てをして頂き今年も立派な道祖神が完成しました。前日の大雪警報で天候が心配されましたが、当日は少し雪が残るも晴天に恵まれ沢山の方が参加しました。

どんど焼きの由来は「お正月飾りや書き初め等を焼いた煙で体を清め1年の無病息災を願う」と言われています。近年災害が多く心配もありますが無事に1年を過ごせるよう祈願しました。

どんど焼き 北屋島

北屋島区では1月7日、育成会主催によるどんど焼きが行われました。

子どもたちや育成会役員の皆さんが朝から各家庭をまわって正月飾りや古いお札などを集め、千曲川の河川敷にやぐらを組みました。安全協会の役員さんが堤防道路で交通誘導するなか大勢の区民が集まり、役員と子どもの代表が午後3時に点火すると、冬空にもうもうと煙が立ち上がり、そして炎はやぐら全体へ燃え広がっていきました。

火が落ち着いたところを見計らって、持参した餅を焼いている方もおり、今年一年の無病息災を祈りました。新年の恒例行事は、消防団の皆さんによる火の後始末により締めくくられました。



どんど焼き 南屋島



1月7日は毎年恒例のどんど焼きでした。朝10時から育成会で区内のしめ集めを行い、11時から屋島公園で公民館役員と協力してやぐらに組み上げました。

持ち寄った稲わらを柱に結び付けますが、縄を無駄にせず固く縛るにはコツが要ります。集めたダルマは3本の縄につなげて、らせん状に巻き付けます。しめ飾りや書初めで周りを固めて、今年も風過ぎには完成しました。

午後4時からの点火には、区内から100人余りが集まりました。冷たい風が吹く中やぐらは大きく燃え上がりましたが、警戒している消防団の皆さんが安全に崩してくれました。

その後はお餅を焼いたり、火に当たって今年の無病息災を祈り、お正月の終わりを感しながら過ごしました。

地域における男女共同参画セミナーが開催されました

11月8日、令和5年度男女共同参画セミナーが開催され、長野市地域生活部人権・男女共同参画課専門員畑順子氏及び長野市男女共同参画センター相談指導員水上裕美氏から「地域における女性の参画に関する聞き取り調査結果」並びに「地域における男女共同参画の推進」についての講話がありました。

地域における女性の参画に関する聞き取り調査は、6月16日から9月21日まで各住民自治協議会の区長会及び総務会等で地域に関心を持つ担い手に関し、私見を徴したもので、設問1として、各区では役員の担い手はいるか？ 設問2として、各区の役員選出は、どのように行われているか？ 設問3として、女性も役員の対象として考えているか？ 設問4として、女性役員を選出するにあたっての課題をどのように考えているか？ 設問5として、女性の地域活動への参画(意思決定の場に出席)について意見などの調査を行った。

その結果として設問1では、人口の減少、定年延長等などから地域社会を担う人材が減少している。今は足りているが今後が心配など。設問2では、選考委員会を設けて候補者を絞り、お願いに行く。区長は、常会で輪番制や年代別にリスト化している。設問3から設問5では、女性も対象としている。男性及び女性は各分野で分担しているが、地域内に「男性が役員」という意識があり、男性の中に女性の役員は時期尚早、女性区長に反対する声もあり、女性の多くも辞退するなど「役員は男性の仕事」との思い込みがあるなどの意見があった。

又、地域における男女共同参画の推進で、男女共同参画社会の必要性について、男女がお互いの人権を尊重する社会を築くこと。少子高齢化等の社会情勢の急速な変化に対応できる活力ある社会を築くことが挙げられ、このような社会を実現するための手段として男女共同参画があり、男女の人権の尊重、社会における制度又は慣行についての配慮、政策等の立案及び決定への共同参画、家庭生活における活動と他の活動の両立、国際的協調の5つの柱が男女共同参画社会基本法で定められている。期待されるメリットとして、運営に多様な視点が生まれ、細かく配慮された運営ができる。高齢化等による担い手不足が解消するなどの利点がある。そして性別や年齢等による役割を固定しない分担意識や男女格差がないか『意識を向けて気づく』ことが男女共同参画社会への第一歩です。と講話を締めくくられました。



朝陽地区青少年育成推進大会～少年非行について～を開催

第45回朝陽地区青少年健全育成推進大会が10月21日に開催され、長野少年鑑別所所長の朝比奈卓氏から少年鑑別所の業務を含めて、少年非行の動向と最近の非行少年の特徴と立ち直すには何が重要ななどを講演頂きました。

まず、少年鑑別所は犯罪者を支援する常設の施設で、主として非行になった20歳未満の少年を収容し、回復育成、健全育成のためにどのような処置が必要かの調査を行います。職員は非行少年に監護処分と鑑別という2つの業務を通じて関わりますが、監護処分は使用している間、規則正しい生活を送らせたり、健全育成に資するような経験を付与するとか全般的なことを法務教官という主に教育、福祉とかをバックグラウンドで学んできた職員が行い、鑑別は審理を専門とする職員が行います。こちらは家庭裁判所の調査官が家庭や学校などの様子で少年自身の問題がどこに存在するのかを焦点に、分析調査を行っています。非行の分析は、非行も医療と同様に考えていて、同じ窃盗や傷害でも危険と言うものが症状だと考え、その背景にある問題がどのようなものかによって必要な処遇が変わってくるので、アセスメント(客観的に評価する)を行うのが常時鑑別です。

又、少年院での生活は、7時に起きて、21時に寝る規則正しい生活になります。普段は居室の中で過ごし、本を読む時間も2千冊ぐらい貸し出しておりますが、本を読んで初めて小説の楽しさを知ったと言っていく少年が多く、それだけで少年にとっていい経験になったのではないかと思います。運動は、平日毎日実施していますが、何故か非行少年はサッカーをやっている子が多くて、凄く上手な子も多く、パルセイロに教わったり、サッカーをもう一度やってみようかなという子も結構おります。

一方、少年非行の動向ですが、年間の新収容人員は昭和41年から令和4年までの凡そ50年間のグラフから平成15年をピークとして激減しています。昭和26年頃に少年非行が急増した時期があり、これが第1波で、20年に戦争が終わり戦争の混乱期で、生活の手段としての窃盗とか横領とか、強盗が増えたことによります。混乱期が治まり、非行が一旦収束しますが、次に増えたのが昭和35年をピークとする第2の波と言われる時期です。その頃は高度成長と言われ日本経済が右肩上がりになり、東京オリンピックが開かれるなどで国全体が活気に満ち、一方で成田闘争や大学紛争で光と影の様に成長している部分と取り残された部分と格差が表れた時期です。第3の波は、昭和58年をピークで、第4波は平成15年頃でバブルが弾け日本に活気がなくなった時期など、戦後の非行の動向を話されました。



～粋な心でにぎります～

寿司出前・仕出し・各種宴会
御法事・御慶事・オードブル
御弁当・出張寿司パーティーなど
北尾張部396-10
TEL/FAX 244-1221

江戸前 鮎仁

自動車・火災・生命・各種保険代理店
保険のことならまかせて安心

あんしん企画
TEL 026-229-7171

●家具オフィスプランニング ●OA・IT ●文具サプライ

丸陽 株式会社

本社・営業部/〒386-0012 上田市中央2-5-10 TEL 0268-22-2400 FAX 0268-27-8787
長野支店/〒381-2206 長野市青木島町綱島490-5 TEL 026-283-1108 FAX 026-283-8108

完全個別指導塾
学研CIAスクール
対象:小学生、中学生、高校生
教科:国語、算数、数学
英語、理科、社会

学校の授業がもっとよくわかる!!
学研の個別指導塾

尾張部教室 TEL (026) 256-9131 長野市北尾張部385

学校法人 理知の杜 **松本国際高等学校**

通信制長野学習センター
長野市北尾張部385 赤沼ビル 1F B ☎026-243-1379

読心力・考える力——伸びる学力

学研教室
幼児/算数・数学・国語/英語

学研 北尾張部教室 長野市北尾張部385 256-9131